

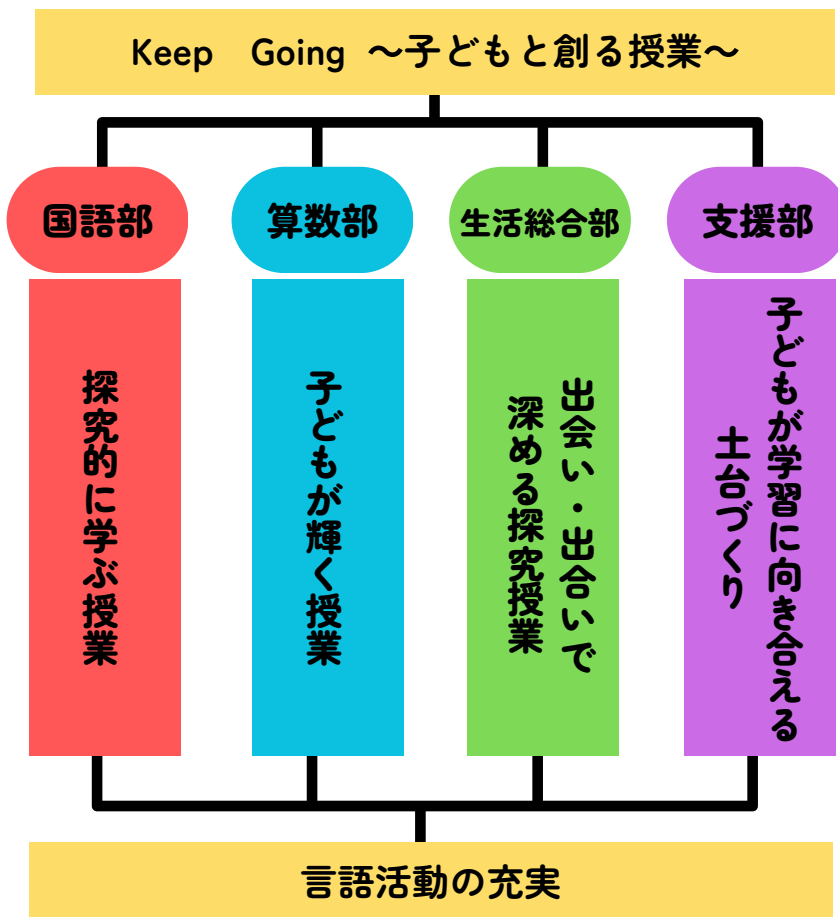
こんにちは。研究推進担当の樋口綾香です。

今年度、神田小学校は大阪府教育委員会より「**言語能力をはぐくむモデル校**」の指定を受けることになりました。府内で20校が指定を受けて、府域共通の課題である「①基礎的・基本的な言葉等の知識・理解」「文章や図・表などの資料から情報を関連づけて読み取り、論理的に自分の考えを構築し、表現すること」に取り組みます。本校の研究を積極的に発信していきますので、ぜひ本校の研究へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

本校の研究体制をご紹介します！

神田小学校の研究は、研究部が中心になって進めています。今年度の組織体制は、「**国語部**」「**算数部**」「**生活総合部**」「**支援部**」の4部会を発足し、全教員がいずれかの部に所属しています。研究テーマは昨年度から引き続き、「**Keep Going ～子どもと創る授業～**」であり、子どもたちが「自ら学ぶ力」を高められる楽しい授業をめざしています。各部の目指す授業像を実現するために一人ひとり個人研究テーマをもち、それに基づいて、年間を通して一人1本以上の研究授業を行う予定です。

研究部



第1回 研修会

1 問題意識

授業改善で目指す方向性

「主体的・対話的で深い学び」

+

教育の質を高め
学習効果を最大化させる
カリキュラム・マネジメント

©higuchi-ayaka

3 池田市立神田小学校の「学習の基盤となる資質・能力」をはぐくむ実践

情報活用スキル
(思考スキル)

- 情報活用スキル
スタンダードカリキュラム
- シンキングツールの活用

探究的課題解決

- パフォーマンス課題（全教科）
- GIGA×学校行事

言語環境・
学習環境

- 朝学習（作家の時間・対話の時間・読書の時間・計算の時間）
- UDを意識した授業

©higuchi-ayaka

第1回研修会は、4月7日（月）に実施しました。

PISA2022の結果を踏まえ、日本の教育課題について考察したうえで、神田小学校の現状や授業改善の方向性について協議しました。

「**言語能力をはぐくむモデル校**」として、

- 「読書スキルの向上」
- 「情報活用能力の向上（図書館教育）」

- 「探究的に学ぶ力の育成」

これらを土台に、授業における言語活動の充実を図りながら、学校研究を進めていきます。